

元大阪府議会議員 森みどりさんから
西本ちかこさんへひと言いただきました。



茨木市議になられて早4年が経とうとしているんですね。私も兵庫県養父市で田舎暮らしを始めて4年半、新しい環境にも慣れ、ゆっくりとした日々を過ごしています。長年様々な経験をさせていただいた茨木市のことはいつも懐かく、西本さんが活動報告を兼ねて茨木市の情報を伝えてくださるのがとても有難いです。市議1期目とはいえ、地域のことはじめ様々な方のお話を真摯に聞かれ、少しでも問題を解決しようと動かれている様子は頼もしい限りです。市長や職員の方々と対等に意見を交わり、時には相手の意見を取入れつつも前に進むと努力される姿勢をこれからも持ち続け、さらに飛躍していかれることを祈念しています。

参議院議員 つじもと清美さんから
西本ちかこさんへひと言いただきました。



西本さんとおつきあいは長いです。「縁の下の力持ち」で穏やか、根気があって、いつも粘り強く仕事をされてきました。「不妊治療の末、子どもを授かることが出来なかったけど、だからこそ子育てに優しい社会へ」という西本さん。フラメンコで培った「ありったけの情熱」を茨木市で存分に発揮し、これまで以上に地域で必要とされる議員になってほしい。隣の高槻市からいつも応援しています！

●若園ハイムライオンダンスチーム



西本ちかこさん プロフィール 故田中そうじさんの志を継ぎ2021年初当選/1969年2月生まれ A型/大阪学院短期大学国際文化学科卒/(株)ニチイ(現イオン)、国会議員秘書、法律事務所、立憲民主党大阪府連事務局を経て、1期目/学生時代ソフトボール、陸上、バスケットボール部/趣味フラメンコ、フラダンス、旅/長く顕微授精まで不妊治療を経験し夫と二人家族/認知症サポーター



西本ちかこさんと
つながってください！



お問合せ先 西本ちかこ

自宅 ▶ 茨木市真砂1丁目28-3
事務所 ▶ 茨木市若園町5-6 若園ハイムD号区画
TEL/FAX: 072-658-6825 E-mail: chikako.rikken@gmail.com

西本ちかこ

茨木市議会議員



立憲民主党は、
茨木市議会議員選挙において
西本ちかこさんを
公認予定候補に決定しました。

西本ちかこさんの政策をお聞きしました

産み・育てやすいまち

子どもを授かりたい方も授かった方も 安心のサポート体制



特定の高額な不妊治療費が国の社会保険制度適用になりましたが、ペア検査助成や年齢制限外の方への支援等不足のサポートをすすめます。

- 産後ケア宿泊サポート体制の強化(助産師のサポートなど安心して利用できる体制強化)
- 駅前保育ステーションの設置で共働き世帯・ひとり親家庭の負担軽減
- 病児病後児保育室を利用しやすく増設
- 放課後の子どもの居場所づくり
- 少人数学級の推進と学校施設の良い環境を整備
- 地産地消と農産を出来るだけ使用しないなど安全で副菜もしっかり採れる学校給食
- 小学校給食の無償化



環境に優しく、健康で文化にあふれたまち

いつでも誰もが気軽に芸術・文化・音楽・ スポーツが楽しめるまち



- いつでも誰もがスポーツしやすい体制とまちづくり
- 茨木の歴史や文化で街の魅力を発信
- 茨木市の「農」を応援
- アーティストへの活動支援と持続可能な助成金制度
- フレイル予防で健幸寿命を延ばすための体制強化
- 公園や緑地帯を利用した健康プログラムの実施と休憩スポット推進
- 元茨木川緑地の桜と樹木を大切にする
- 段差をなくしバリアフリーで人にやさしいまちづくり
- たばこ税を活用し、受動喫煙を抑制、たばこの吸い殻をなくしクリーンなまち



誰もがチャレンジできる、夢中になれるまち
おひとりさまも子どももシニアも

誰もが安心して働き、住み続けたいまち



- ひとり親家庭の就労支援や住宅補助をすすめる
- 正規雇用を推進し、若者を応援
- ものづくりの仕事、中小企業を公平にしっかり応援
- 認知症になっても安心の居場所と出番の創出
- 国際交流活動や外国籍の方のサポート体制充実
- 通勤ラッシュ時、公共交通を優先し渋滞緩和
- お出かけ支援で、免許返納後も安心してお買い物や活動できるまち
- 路線バスとタクシーのシニア割引の助成制度
- 誰も置き去りにせず、いのちと人権が大切にされるまち



災害に対応できるまち



- 地域で利用の施設と連携の避難所体制づくり
- 女性や子ども、高齢者が安心できる清潔な避難所を整備
- 市民みんなが参加したくなるイベントで防災意識向上



すべての本会議と 委員会で質問を重ね実現

★令和5年11月、おにクル(子育て文化複合施設)が開館しました。毎日沢山の子どもや学生が来館し読書や自習をしています。貸室利用も盛況、様々なイベントが日々開催さ

れ、子育て世帯に限らず多くの方々に利用いただいています。(令和6年11月現在、150万人来館)私は、4年間市民会館跡地等対策特別委員会に所属し、よりよい施設になるよう様々な提案や要望をしました。こども支援センターや一時保育室の土日オープン、カフェの持続的運営の為の施策、1階室内子ども広場もつくるの検診時無料の機会と車いす来場についてなど、要望したことがたくさん実現しました。

★コロナ感染症拡大の際、ワクチン接種の予約が取れなかった市民の方へ、8割が各医療機関での個別接種が始まること、支援策一覧など、チラシを作成し、いち早く配布しました。お問い合わせの電話が鳴りやまない等、たいへん喜んでいただきました。

これからも、情報公開と情報発信に努めて参ります。

医療費無償化を
18歳まで
引き上げ

通学路に
防犯カメラを増設
安全対策強化

学校体育館の
エアコン設置と
トイレ洋式化の
スピードアップ

コミュニティ
センターの
スマートロック導入

救急医療を
含めた総合病院の
誘致決定

外国人の方への
サポートのため
市民窓口
に通訳を配置

おとな子ども
も参加できる
「みんな食堂」
開設に一步前進



福岡市長と
次の茨木について
対談を行いました。